地方創生の取組について

平成27年11月18日

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 内閣府地方創生推進室

地方は少子高齢化の「最前線」:「一億総活躍」の緊急課題の一つ

劫方創生 かめぐる現状認識

①人口減少に歯止めがか かっていない

- <H26年>
- 出生率:9年ぶりに低下、1.42
- •年間出生数:過去最低約100万人

②東京一極集中が加速

- <H26年>
- ・東京圏への転入超過は約11万
- v9lc低 ト、1.4Z | | 人(3年連続増加) a±是低約100元 I | |

|③地方経済と大都市経済

で格差が存在

- ・地方経済は雇用面は改善、消費回復に遅れ
- ・生産性などで大きな格差

◎地方創生は、総合戦略策定から事業推進の段階へ

26年度)

総合的な施策メニュー整備

国の「総合戦略」の策定

まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略(平成26年12月27日閣議決定)

【長期にジョン】

〇2060年に1億人程度を確保

〇2050年代に実質GDP成長率 1.5~2%程度維持

[総合戦略]

〇2015年から5カ年の戦略

O4つの基本目標設定と政策パッケージの策定

(27.28年度~)

具体的な事業の本格的推進 「地方版総合戦略」の策定と推進 まち・ひと・しごと創生基本方針2015 (平成27年6月30日閣議決定)

①「稼ぐ力」を引き出す

(生産性の高い、活力に溢れた地域経済 の構築)

②「地域の総合力」を引き出す

(頑張る地域へのインセンティブ改革)

③「民の知見」を引き出す

(民間の創意工夫の最大活用)

地方創生における主な取組

もたにしいとかしくり、 安心して働けるようにする

ローカル・アベノミクスの実現

Oローカルイノベー | Oローカルブラン ション

ディング

〇人村の地方還流

スの生産性向上

Oロー カ カ ー ボ

もたくの推つこなかの流
ちゃしく
ゆ

O「生涯活躍のまち(日本版CCRC)」構想の推進

〇政府関係機関の移転

■ 粘い甘代の結婚・田桶・子 育ての希望をかなえる

〇「地域アプローチ」による少 子化対策-働き方改革

Ⅳ 耶代に何った胡槙をしくり、安らなくの しを守るソンもに、地域ソ地域を連続する

〇「小さな拠点」 の形成

| ロコンパッケンティ の形成

〇東京圏問題 と 女の く

<苗石の土体的な関値への多様な対脳>

〇情報支援

・地域経済分析システム (RESAS)

〇人材支援

地方創生人材支援制度

・地方創生コンシェルジュ

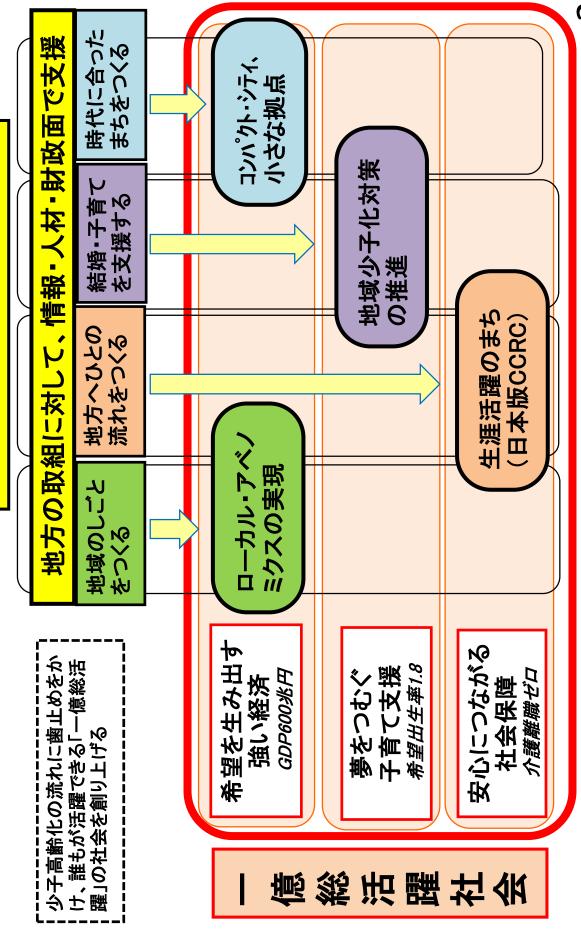
〇財政支援

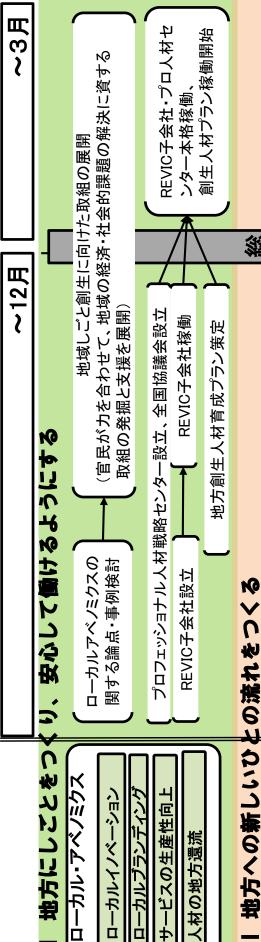
•「新型交付金」の創設等

•税制改正(地方創生応援税制の創設等)

「一億総活躍」社会実現に向けた、地方創生の主な取組

地方創生





生涯活躍のまち

制度化、モデル事業推進

包 型 路

移転基本方針決定

改訂

(日本版CCRC)

政府関係機関移転

有識者会議設置、地方提案の検討・評価

有識者会議の報告取りまとめ

世丑 析で 有 た の 指 凝

地域アプローチ

「地域指標」の公表、地域における少子化対策・働き方改革の推進

子育ての希望をかなえる

昨代に合った拍棋をしくり、安心なくのしを守るとともに、

小さな拠点

コンパクトシアイ

問題 東京圏

多様な大脳

情報支援

人的支援

一都三県連絡会議を開催し、東京圏の少子高齢化問題対応に関し協力・連携体制構築

まちづくりに関するKPIの策定

<mark>財政支援</mark>(新型交付金等)

2キ-7設計、地方公共団体への情報提供

市町村による派遣希望提出

第1期開発②

第1期開発③

地方公共団体の取組支援

地域と地域を連携する

地域再生計画認定、地域住民主体の推進体制形成

人材マッチング

(平成27年10月30日現在)

